

令和7年（2025年）度行政評価シート【個表】

令和 7 年 6 月 17 日

評価対象事業		評価者	みどり公園課長 田中 新一	
都景-19	公園用地取得事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	みどり公園課
重点事業		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	
総合計画上の位置付け	分野	3-(1) みどり	施策の方針	3-(1)-②都市公園の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	公園緑地等の適切な整備を図るため。
効果	公園緑地等の良好な環境の形成を図る。

2 令和6年(2024年)度を実施した事業の概要

・山崎・台峯緑地(風致公園)用地を取得し、供用区域拡大に向け準備を行った。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

枝番号	事務事業	実施した主な事業 (主な経費等)	指標(単位)	令和6年度		令和7年度	達成度
				指標(実績値/目標値) 事業費(決算/当初)(千円)		指標(目標値) 予算額(千円)	
01	山崎・台峯緑地用地取得事業	用地購入費、不動産鑑定評価等業務委託料等	山崎・台峯緑地(都市緑地)の用地取得率(公簿面積)(%)	93.8% / 66,035	100.0% / 132,027	100% / 102,423	93.80%
02	小袋谷子どもの広場用地取得事業	不動産鑑定評価等業務委託料	-	- / 0	- / 0	- / 838	-
03				/	/		
04				/	/		
05				/	/		
06				/	/		
07				/	/		
08				/	/		
09				/	/		
10				/	/		
		財源内訳	国県支出金	21,530 /	42,200	33,600	
			地方債	38,700 /	75,900	60,400	
			その他特定財源	5,290 /	10,546	7,210	
			一般財源	515 /	3,381	2,051	
			事業費の合計(千円)	66,035 /	132,027	103,261	
		人件費(千円)		12,584	13,659		

4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
正規職員等	2.5	2.0	1.0	2.1	1.6	1.6
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

5 評価結果

(1) 最小事業評価

枝番号	事務事業	指標分析の推移、目標未達の理由	上位施策にどう寄与したか、構成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点
01	山崎・台峯緑地用地取得事業	概ね順調に推移している。	上位施策における主要な事業である公園整備事業の進捗のために必須の事業である。	対象地の93.8%を取得し、今後は時価、土地所有者の意向等により、計画的な進捗が困難な場合があるが、合意形成に最善を尽くす。
02	小袋谷子どもの広場用地取得事業	用地取得は令和8年度以降に行う予定であるため。	上位施策における主要な事業である公園整備事業の進捗のために必須の事業である。	
03	0			
04	0			
05	0			
06	0			
07	0			
08	0			
09	0			
10	0			

(2) 視点別評価

効率性	事業費の削減余地はないか		1 事業費の削減余地はない
	事業の外部化(民営化・業務委託等)はできないか		3 外部化ができる事業はない
	関連・類似する事業の統合はできないか		3 統合できる事業はない
妥当性	各事業の実施に対する市民ニーズはあるか		1 市民ニーズは変わらずにある
	民間によるサービスで代替できる事業はないか		3 民間によるサービスで代替できる事業はない
有効性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか		1 目的達成のために適切な手段(最小事業)である
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2 市民等と協働して実施する事業はない
			協働実施済の場合のパートナー

(3) 総合評価 ※最小事業評価を踏まえて、今年度以降の取組方針等を記載する

【今後の方針】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 改善・変更	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 休止・廃止
山崎・台峯緑地について、都市計画事業認可期間中の用地取得完了を目指す。					
小袋谷子どもの広場について、国有地取得後は都市計画決定及び事業認可を受け、期間中の用地取得完了を目指す。					

【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	(仮称)山崎・台峯緑地(都市緑地)の用地取得率(公簿面積)						単位	%
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
用地取得の進捗状況を把握する。	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
	実績値	83.6	91.6	93.0	93.8	93.8		
	達成率	83.6%	91.6%	93.0%	93.8%	93.8%		

指標(単位)	人口1人当たりの都市公園面積(各年次翌年の4月1日時点)						単位	m ² /人
指標設定理由	年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	
事業の進捗状況を把握する。	目標値	9.8	10.3	10.3	10.3	10.3	10.3	
	実績値	9.80	9.90	10.39	10.42	10.49		
	達成率	100.0%	96.1%	100.9%	101.2%	101.8%		

◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	人口1人当たりの都市公園面積(令和4年度末時点・神奈川県ホームページより)							
団体名	鎌倉市	横須賀市	逗子市	三浦市	藤沢市	茅ヶ崎市	大和市	葉山町
他市実績	10.39m ² /人	17.89m ² /人	16.24m ² /人	9.39m ² /人	5.34m ² /人	3.38m ² /人	3.32m ² /人	20.10m ² /人

当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	市町によって数値にバラつきがあるが、横須賀三浦地域の中では低い値となっており、豊かな都市環境の創造や、子育て環境の整備に向けて、更なる公園整備の推進が必要である。
--------------------------	---